



コミュニティ・スクールだより

令和6年度 No.12 東温市立上林小学校

大五木材での感想

- ・ぼくが作った物は、釣りざおです。大五木材の人に木を切ってもらって、ボンドでくっつけて作りました。今年も木のことを学ぶことができました。ありがとうございました。3年 ころう
- ・いろいろな音が鳴るおもちゃで遊んで楽しかったです。私が作った物は、家とプレゼントです。ボンドや鉛筆を使って作りました。また来年も行きたいです。3年 りんか
- ・世界のいろいろな木を見せてくれました。「虫で穴があっても、それがいいという人に使ってほしい」と言っていました。私が作ったのはかっぱです。パパに飾ってもらいました。3年 なのか
- ・世界一軽い木の名前は「バルサ」です。世界一重い木は琥太郎さんが持ちあげていました。2階では、お琴を弾くのが難しかったです。木のことを学ぶことができました。4年 さく
- ・私が作った物は、上林小学校のマークです。糸のこや穴を開ける物やひも、ペンを使って作りました。大五木材の人に糸のこで切ってもらいました。また行きたいです。4年 ゆづき
- ・大五木材の人に、木の三角の切り方を教えてもらいました。私が作った物はブタです。ボンドやのこぎりを使って切りました。来年も木のことを知りに行きたいです。4年 るみか

7月14日(日)城山天満神社夏祭り

～神楽保存会の皆様の里神楽が披露されました～

神事が行われた後は、神楽保存会の皆様による里神楽の出番です。森光夫さん、日野隆さん、菅能英樹さん、森定さん、菅能克さん、森幸一さん、高須賀寛さん、仙波克元さん、山本一英さん、菅原啓さんが、日々練習を重ねられた成果を発揮されました。神楽本源記より「舞ノロ」「児神楽」「三面」「手草」「四天王」「大魔」「山ノ翁」「長刀」「弓ノ舞」と、多くの舞等が披露されました。先人から、不断的努力によって継承されてきたこの里神楽を大切にされている、上林の方々の思いを知る機会となりました。神楽保存会の皆様には、毎年学芸会におきましても披露していただき、ありがとうございます(東温市総務課の方より写真を提供していただきました)。





体育館には地域の方が集い、子ども相撲やくじ付き餅撒きも盛り上がりました!小学生は体力勝負、粘りの相撲で手に汗握る展開でした。中高生の相撲は迫力があり、大きな歓声が上がりました。優勝したのは、1・2年生の部 馬越郁人さん(南吉井小)、3年生の部 尾濱琥太郎さん(上林小)、4年生の部 平岡朔さん(上林小)、5・6年生の部 大野ひよりさん(上林小)でした。おめでとうございます!



「和の里」を探検～お世話になりました～
1・2年生が1学期、「和の里」に訪問させていただきました。オーナーの合田さんの話を聞いたり、2階からの景色を見たりと、素敵なひとときを過ごしました。また、手作りプリンとジュースをごちそうになり、笑顔があふれました。地域の方の温かさに触れる機会となりました。子供たちは、発見したことを大きなマップに表す活動に取り組みました。ありがとうございました。

